

平成25年度関東倶楽部対抗静岡会場予選 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 23倶楽部・161名)

期日：5月20日(月)

場所：大熱海国際ゴルフクラブ 大仁コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	北島 直之	伊東	加部 嗣男	東名	中山 浩太郎	富士平原		
2	7:39	鈴木 昭彦	三島	菅根 良夫	伊豆スカイライン	野上 直彦	伊豆にらやま		
3	7:48	名見耶 直	ギャツビイ	小笠原 良雄	朝霧ジャンボリー	小林 一三	リバー富士		
4	7:57	西内 照雅	愛鷹	野中 直広	豊岡国際	徳永 博明	御殿場	清水 一男	サザンクロス
5	8:06	井端 和生	大熱海国際	中原 いおり	函南	小島 幸治	新・天城につかつ	俵 聖徳	富士箱根
6	8:15	市川 房雄	富士御殿場	河部 俊二	南富士	梅原 豊司	富士宮	高橋 宗近	浜松シーサイド
7	8:24	大日向 明	富士	平田 泰博	沼津	竹安 秀人	伊東	青木 恵一	富士平原
8	8:33	土屋 銈吾	伊豆スカイライン	米澤 秀治	ギャツビイ	安達 光宣	リバー富士	安藤 勤	豊岡国際
9	8:42	神 克彦	サザンクロス	佐々木 雄二	函南	細川 武	富士箱根	望月 富士夫	南富士
10	8:51	内藤 勝久	浜松シーサイド	太田 敏彦	沼津	松井 康夫	東名	堀内 正之	三島
11	9:00	丹野 富壽	伊豆にらやま	大塚 正治	朝霧ジャンボリー	土井内 信	愛鷹	奥村 裕一	御殿場
12	9:09	向笠 照夫	大熱海国際	川竹 勝則	新・天城につかつ	鴨井 日出男	富士御殿場	土井 致萬	富士宮
13	9:18	神谷 秀樹	富士	近井 保之	伊東	笠原 瑛	三島	森 静生	ギャツビイ
14	9:27	加藤 栄悦	愛鷹	瀧澤 宏	サザンクロス	市川 日出夫	新・天城につかつ	野田 展央	南富士
15	9:36	井戸田 照義	富士	長船 正人	東名	久保田 京二	伊豆スカイライン	岡野 六郎	朝霧ジャンボリー
16	9:45	中村 俊治	豊岡国際	山口 晃	大熱海国際	吉川 裕治	富士箱根	鎌田 勝己	富士宮
17	9:54	江藤 晃好	沼津	横山 登	富士平原	北原 弘	伊豆にらやま	中村 博文	リバー富士
18	10:03	橋本 克己	御殿場	豊福 三男	函南	住 八洲夫	富士御殿場	大石 章義	浜松シーサイド
19	10:12	杉山 満	富士	杉山 猛美	東名	吉井 仁	リバー富士	廣井 信美	新・天城につかつ
20	10:21	小倉 秀司	三島	成田 朋正	豊岡国際	太知 祐一	富士御殿場	初瀬川 利明	伊豆スカイライン
21	10:30	永田 剛士	富士宮	石塚 浩一	ギャツビイ	金谷 峯吉	大熱海国際	山崎 達也	浜松シーサイド

10番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
22	7:30	肥田 雅雄	伊東	星名 正	伊豆スカイライン	板倉 重男	リバー富士	金光 哲淳	サザンクロス
23	7:39	高村 和央	富士箱根	吉田 泉	浜松シーサイド	藪田 光史	東名	杉山 勝昭	伊豆にらやま
24	7:48	千田 直幸	愛鷹	中村 正美	大熱海国際	田中 資一	富士御殿場	柴田 泰三	富士
25	7:57	高杉 宏史	富士平原	花山 大輔	ギャツビイ	林 融	豊岡国際	渡辺 久恭	函南
26	8:06	斉藤 旬	南富士	植松 真一	沼津	山田 政紀	三島	勝又 英文	朝霧ジャンボリー
27	8:15	荒木 誠	御殿場	佐倉 良司	新・天城につかつ	中川 雅義	富士宮	勝又 俊宣	伊東
28	8:24	大野 勝人	伊豆にらやま	曾根 大介	豊岡国際	山田 智	新・天城につかつ	大高 弘昭	浜松シーサイド
29	8:33	高橋 重司	東名	谷澤 学	ギャツビイ	大内 三次	御殿場	千葉 晃彦	富士箱根
30	8:42	中村 英彦	富士	長島 久	富士平原	齋藤 基樹	朝霧ジャンボリー	高橋 史安	サザンクロス
31	8:51	大井 敏男	富士御殿場	盛 英夫	沼津	東浦 誠	三島	渡辺 貞男	リバー富士
32	9:00	秋山 剛司	大熱海国際	河原 弘和	南富士	上原 一成	伊豆スカイライン	秋山 拓海	愛鷹
33	9:09	大野 益男	函南	原田 新吾	富士宮	伊藤 重雄	伊東	一寸木 廣志	ギャツビイ
34	9:18	諸星 昭人	サザンクロス	勝本 武	南富士	安藤 英俊	東名	堀内 芳洋	朝霧ジャンボリー
35	9:27	高山 卓士	大熱海国際	村野 文政	富士宮	田代 裕貴	富士平原	大村 静	リバー富士
36	9:36	奥田 晃	函南	三橋 寛	浜松シーサイド	飯澤 亜樹	三島	佐藤 修久	愛鷹
37	9:45	古家 均	新・天城につかつ	古賀 英人	富士	西郷 巖	伊豆スカイライン	大橋 研二	豊岡国際
38	9:54	稲葉 健治	富士箱根	芹澤 真一	沼津	工藤 和彦	伊豆にらやま	松盛 秀逸	御殿場
39	10:03	村田 勝	富士御殿場	長谷川 幹人	伊東	須賀 正美	朝霧ジャンボリー	綾部 昭弘	函南
40	10:12	真野 勝俊	沼津	敦賀 清文	富士平原	山脇 義晴	愛鷹	高橋 康佑宏	富士箱根
41	10:21	金田 義隆	御殿場	杉谷 隆徳	南富士	中井 信吾	伊豆にらやま	志村 貢	サザンクロス

競技委員長 三浦勝夫

平成 25 年度 関東倶楽部対抗静岡会場予選

開催日 : 5 月 20 日(月)

開催コース : 大熱海国際ゴルフクラブ 大仁コース

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での
掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカ
ルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I (c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

5. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

6. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 :
険悪な気象状況による即時中断 : } 本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
プレーの再開 : }

7. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. 電磁誘導カート用の 2 本のレール
2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレーヤーは規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。
6. 6 番と 7 番ホール間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。

注意事項

1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。なお、定義外の取り扱いをする場合においては別途、追加のローカルルールを掲示する。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 140 球を限度とする(使用クラブは 5 番アイアンまでとする)。

競技委員長 三浦勝夫

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	407	503	176	299	425	406	172	532	438	3358
BクラスYards	429	523	192	350	446	419	189	544	451	3543
Par	4	5	3	4	4	4	3	5	4	36

	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	429	136	365	506	117	507	419	178	540	3197	6555
	442	154	402	519	127	525	440	204	551	3364	6907
	4	3	4	5	3	5	4	3	5	36	72